

対 談

運用業界の展望
—KKR 40年超のグローバル投資経験を通じた見解

ジョージ・R・ロバーツ
(KKR 共同創設者、共同最高経営責任者)

平野 博文
(KKRジャパン代表取締役社長)

平野 本日は会場の皆さまを代表して、ジョージ・ロバーツに、自身とKKRについてインタビューさせていただきます。先立ちまして、まずはKKRについて簡単に紹介させていただきます。日本には同じ略字を持つ国家公務員共済組合連合会という組織があり、私が(KKRジャパンの)名刺を出すと、KKRホテルを運営しているのかと勘違いされることが度々あります。しかし、KKRは国家公務員共済組合連合会とは全く無関係で、コールバーグ(K)、クラビス(K)、ロバーツ(R)の3人が1976年に興した投資会社です。プライベート・エクイティ・ファームとしてスタートし、

現在では不動産、インフラ、エネルギー、クレジット、株式市場、オルタナティブ・アセットなど、様々な資産クラスの運用を行っています。また、資産運用コンサルタントとしても20年以上にわたる実績があります。世界に19の拠点を有し、従業員数は1,200人余り、現在の運用資産額は1,300億ドル相当で、115の企業に投資をしています。では、インタビューに移りたいと思います。まず、創業時にこれほどの成功を予想していましたか？ ベア・スターンズを辞めてKKRを設立した動機は何ですか？

ロバーツ KKR創業時は、こんな状況になると

ジョージ・R・ロバーツ (George R. Roberts)

1966年クレアモント・マッケナ・カレッジ学士号、69年カリフォルニア大学(ヘイスティングス)ロースクール法学博士号。76年共同でKKRを設立。クレアモント・マッケナ・カレッジなど、複数の文化・ビジネス・教育の各分野において、取締役や理事を務める他、サンフランシスコの非営利組織REDFの創業者兼取締役会会長でもある。

平野 博文 (ひらの ひろふみ)

慶應義塾大学卒業、シカゴ大学ビジネススクールMBA。1999～2006年まで日興プリンシパル・インベストメンツ会長。日興コーディアル取締役の他、西武ホールディングス、ベルシステム24などの社外取締役を歴任。アリックスパートナーズアジアLLCでアジア地域ファイナンシャル・サービス統括及び日本代表を務め、13年4月より現職。